

リユース促進に関する住民意識調査の結果(詳細)

※本資料は平成 23 年 1 月 31 日時点での回収結果の整理

1. アンケート結果の概要

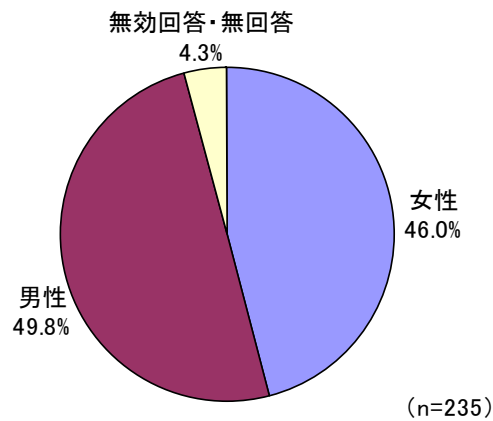
1.1 市川市

(1) 回答者の属性

① 性別

回答者の性別は、「女性」が 46.0% (108 件)、「男性」が 49.8% (117 件) となっている。

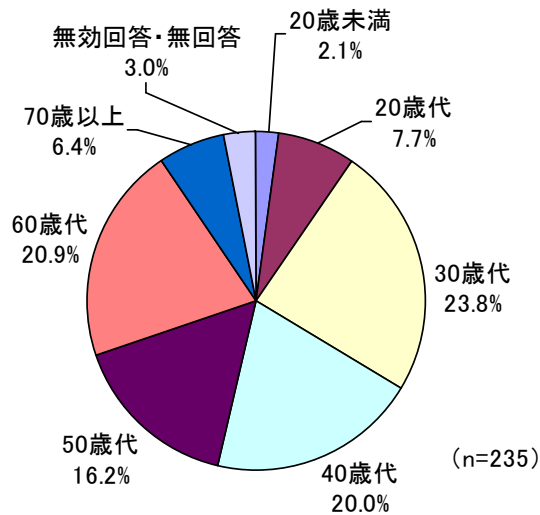
図表 1 回答者の性別 (市川市)



② 年齢構成

回答者の年齢層は、「30 歳代」が 23.8% (56 件) と最も多く、「60 歳代」が 20.9% (49 件)、「40 歳代」が 20.0% (47 件) と続く。

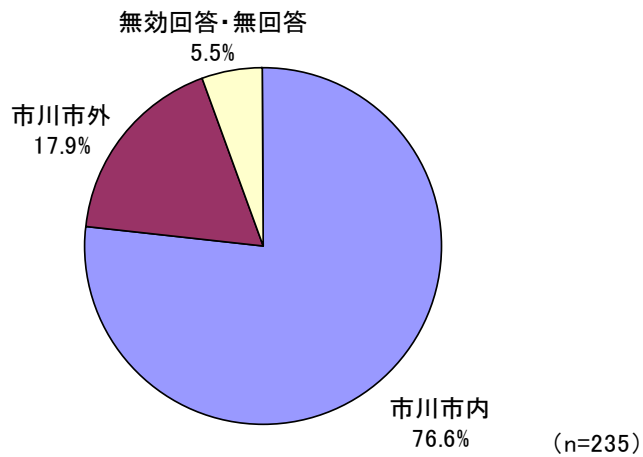
図表 2 回答者の年齢構成 (市川市)



③ 居住地

回答者の居住地は、「市川市内」が76.6%（180件）、「市川市外」が17.9%（42件）となっている。

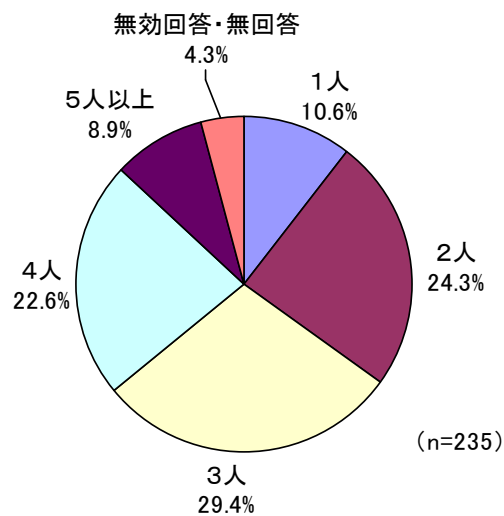
図表 3 回答者の居住地（市川市）



④ 世帯人数

回答者の世帯人数は、「3人」が29.4%（69件）と最も多く、次いで「2人」が24.3%（57件）、「4人」が22.6%（53件）と続く。

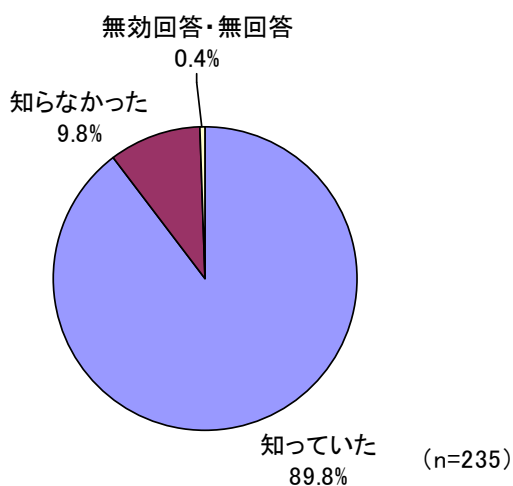
図表 4 回答者の世帯人数（市川市）



(2) リユース品であることに対する認知度

市川市リサイクルプラザで販売されている商品がリユース品であることに対する認知度については、「知っていた」が 89.8% (211 件)、「知らなかった」が 9.8% (23 件) となっている。

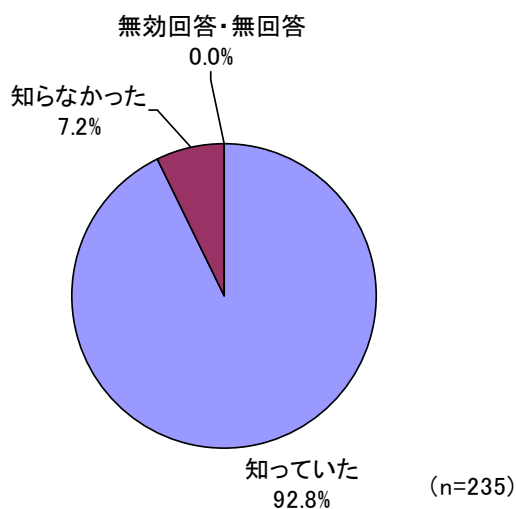
図表 5 リユース品であることに対する認知度 (市川市)



(3) リユースのごみ削減効果に対する認知度

リユースの取り組みがごみ削減に繋がることに対する認知度については、「知っていた」が 92.8% (218 件)、「知らなかった」が 7.2% (17 件) となっている。

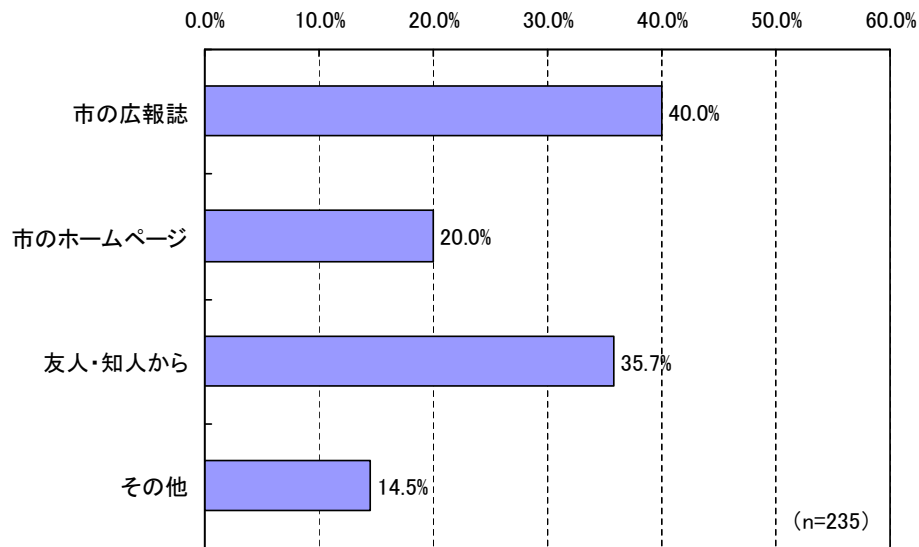
図表 6 ごみ削減効果に対する認知度 (市川市)



(4) リユース品販売の認知機会

リユース品販売を知ったきっかけ（複数回答可）については、「市の広報誌」が40.0%（94件）と最も多く、次いで「友人・知人から」が35.7%（87件）、「市のホームページ」が20.0%（47件）と続く。「その他」には、「たまたま通りかかった」、「近所にあったため」等の回答がある。

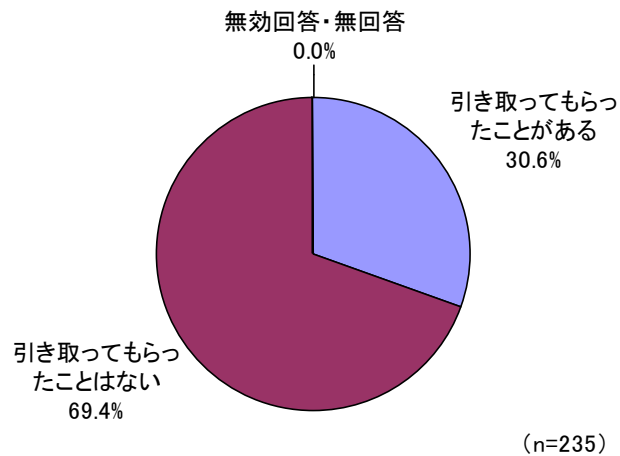
図表 7 リユース品販売を知ったきっかけ（市川市）



(5) 市川市リサイクルプラザでの引き取り経験の有無

市川市リサイクルプラザでの引き取り経験については、「引き取ってもらったことがある」が30.6%（72件）、「引き取ってもらったことはない」が69.4%（163件）となっている。

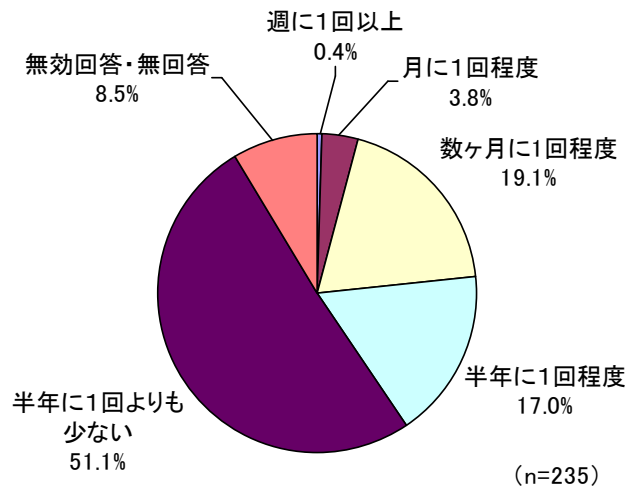
図表 8 市川市リサイクルプラザでの引き取り経験（市川市）



(6) 市川市リサイクルプラザでの購入頻度

市川市リサイクルプラザでの購入頻度については、「半年に1回よりも少ない」が 51.1% (120 件) と最も多く、次いで「数ヶ月に1回程度」が 19.1% (45 件)、「半年に1回程度」が 17.0% (40 件) と続く。

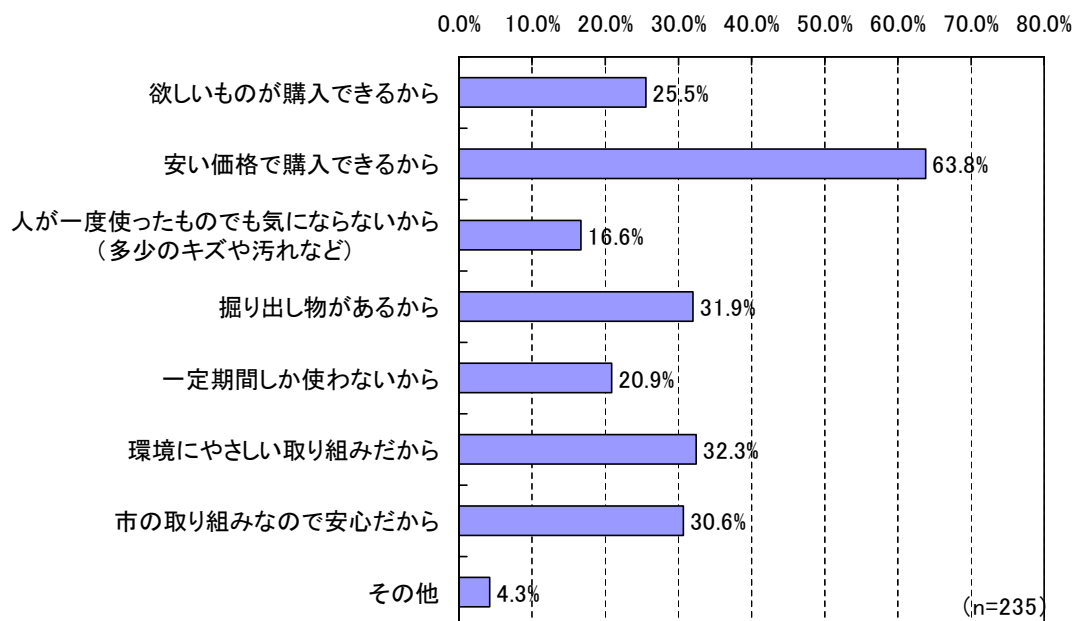
図表 9 市川市リサイクルプラザでの購入頻度 (市川市)



(7) 市川市リサイクルプラザでの購入理由

市川市リサイクルプラザでの購入理由 (複数回答可) については、「安い価格で購入できるから」が 63.8% (150 件) と最も多く、次いで「環境にやさしい取り組みだから」が 32.3% (76 件)、「掘り出し物があるから」が 31.9% (75 件) と続く。

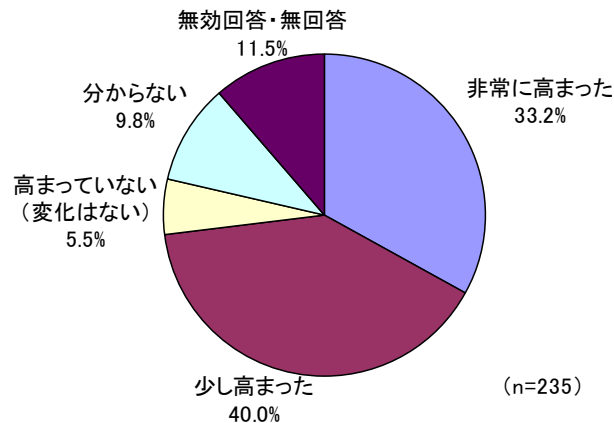
図表 10 市川市リサイクルプラザでの購入理由 (市川市)



(8) リユース品購入を通しての環境意識の変化

リユース品購入を通しての環境意識の変化については、「少し高まった」が40.0%（94件）と最も多く、次いで「非常に高まった」が33.2%（78件）、「分からない」が9.8%（23件）と続く。

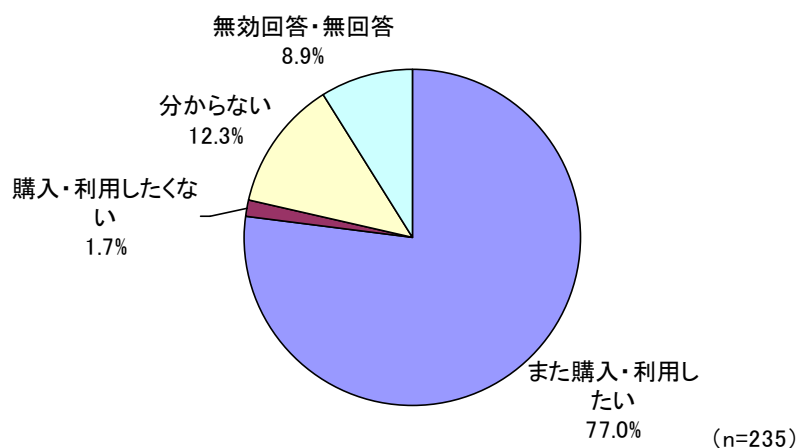
図表 11 リユース品購入を通しての環境意識の変化（市川市）



(9) 市川市リサイクルプラザにおける今後の購入意向

市川市リサイクルプラザにおけるリユース品の今後の購入意向については、「また購入・利用したい」が77.0%（181件）と最も多く、次いで「分からない」が12.3%（29件）、「購入・利用したくない」が1.7%（4件）と続く。

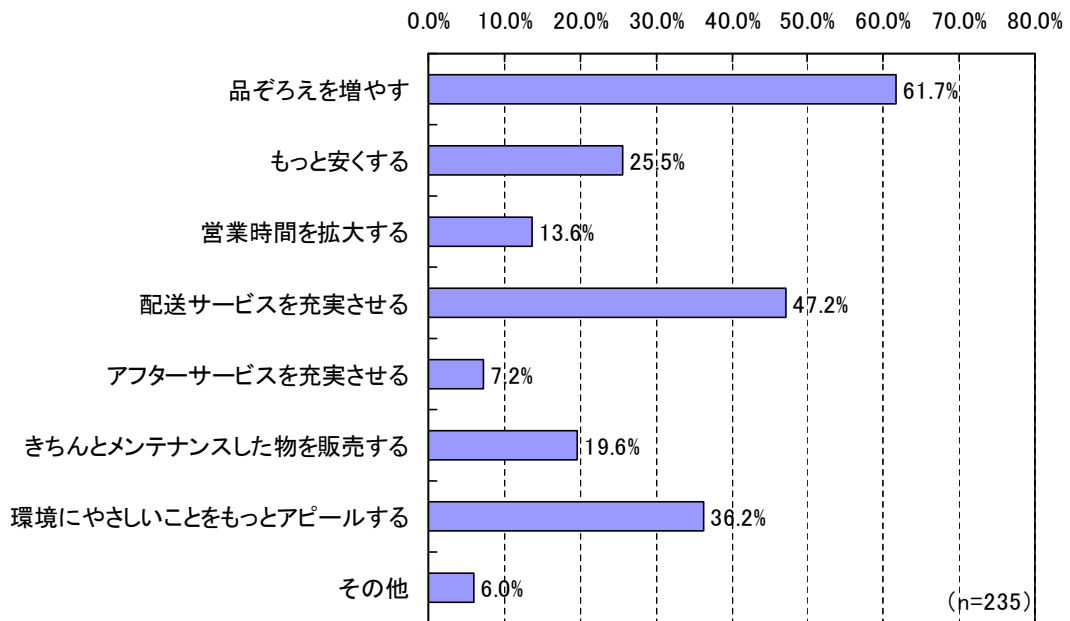
図表 12 リユース品の今後の購入意向（市川市）



(10) リユース品販売の改善点

リユース品販売の改善点（複数回答可）については、「品ぞろえを増やす」が 61.7%（145 件）と最も多く、次いで「配送サービスを充実させる」が 47.2%（111 件）、「環境にやさしいことをもっとアピールする」が 36.2%（85 件）と続く。

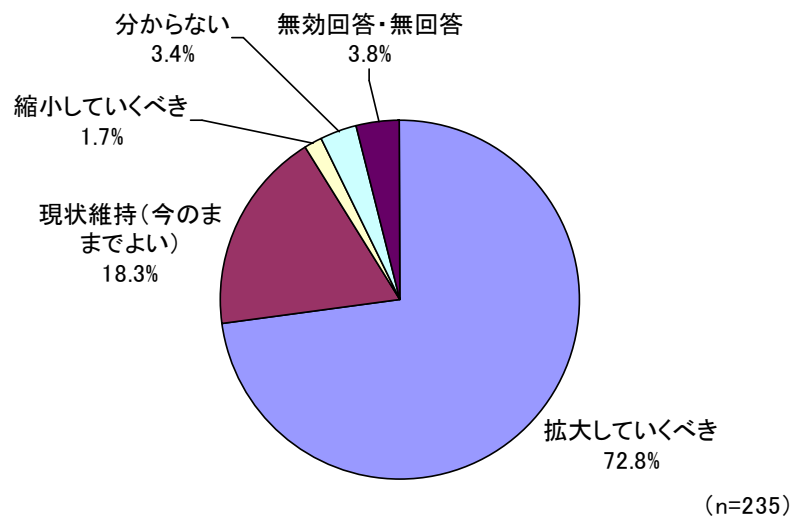
図表 13 リユース品販売の改善点（市川市）



(11) 今後の取り組みへの意見

今後の取り組みについては、「拡大していくべき」が 72.8%（171 件）と最も多く、次いで「現状維持（今のままでよい）」が 18.3%（43 件）、「分からない」が 3.4%（8 件）と続く。

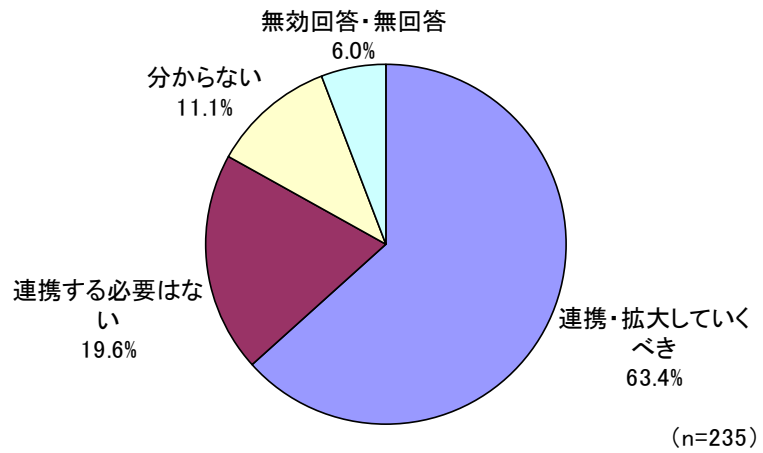
図表 14 今後の取り組みへの意見（市川市）



(12) 民間事業者との連携への意見

民間のリユース事業者との連携については、「連携・拡大していくべき」が 63.4% (149 件) と最も多く、次いで「連携する必要はない」が 19.6% (46 件)、「分からない」が 11.1% (26 件) と続く。

図表 15 民間事業者との連携への意見 (市川市)



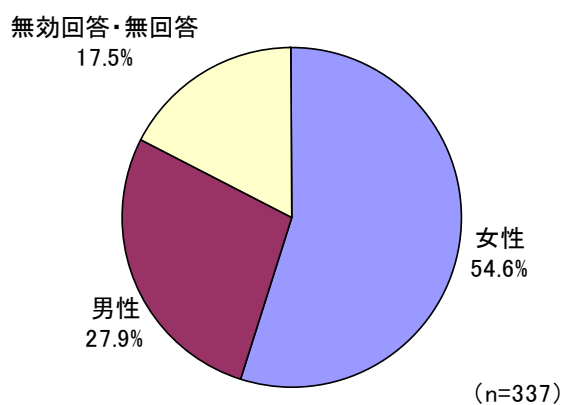
1.2 町田市

(1) 回答者の属性

① 性別

回答者の性別は、女性が54.6%（189件）、男性が27.9%（94件）となっている。

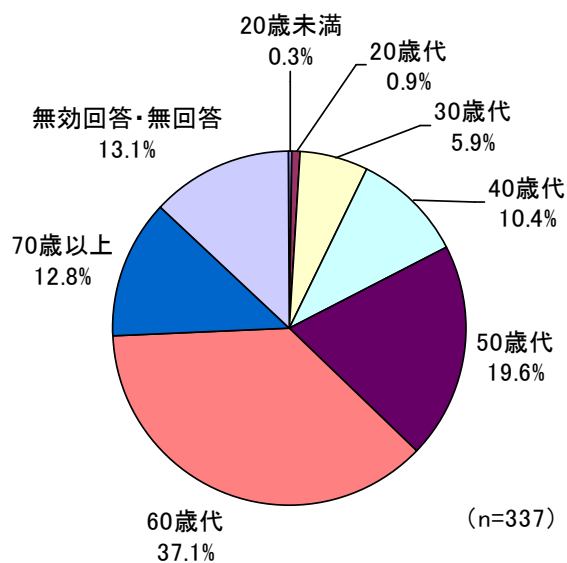
図表 16 回答者の性別（町田市）



② 年齢構成

回答者の年齢層は、「60歳代」が37.1%（125件）と最も多く、「50歳代」が19.6%（66件）、「70歳代」が12.8%（43件）と続く。

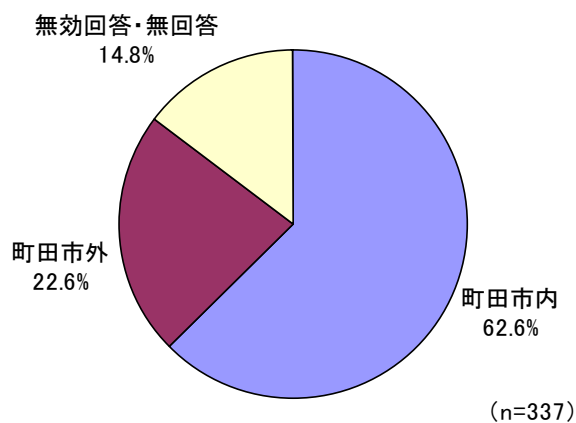
図表 17 回答者の年齢構成（町田市）



③ 居住地

回答者の居住地は、「町田市内」が62.6%（211件）、「町田市外」が22.6%（76件）となっている。

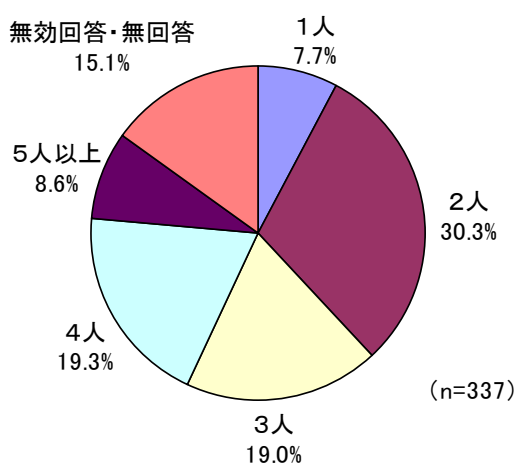
図表 18 回答者の居住地（町田市）



④ 世帯人数

回答者の世帯人数は、「2人」が30.3%（102件）と最も多く、次いで「4人」が19.3%（65件）、「3人」が19.0%（64件）と続く。

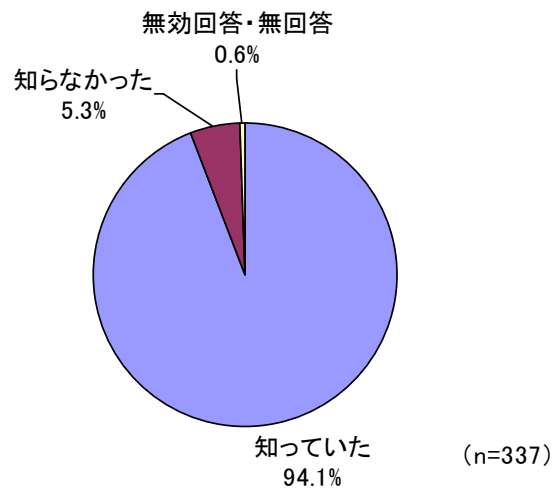
図表 19 回答者の世帯人数（町田市）



(2) リユース品であることに対する認知度

町田市リサイクル公社で販売されている商品がリユース品であることに対する認知度については、「知っていた」が94.1% (317件)、「知らなかった」が5.3% (18件)となっている。

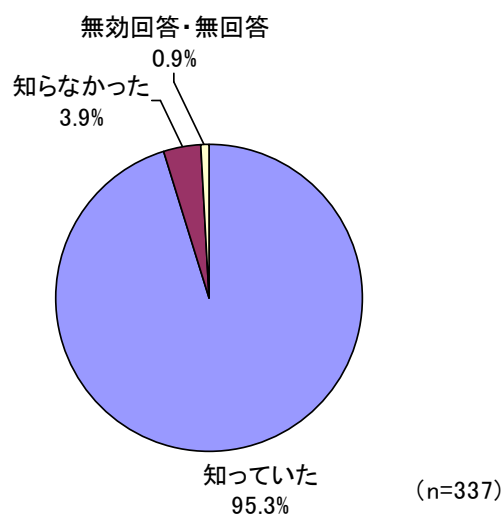
図表 20 リユース品であることに対する認知度 (町田市)



(3) リユースのごみ削減効果に対する認知度

リユースの取り組みがごみ削減に繋がることに対する認知度については、「知っていた」が95.3% (321件)、「知らなかった」が3.9% (13件)となっている。

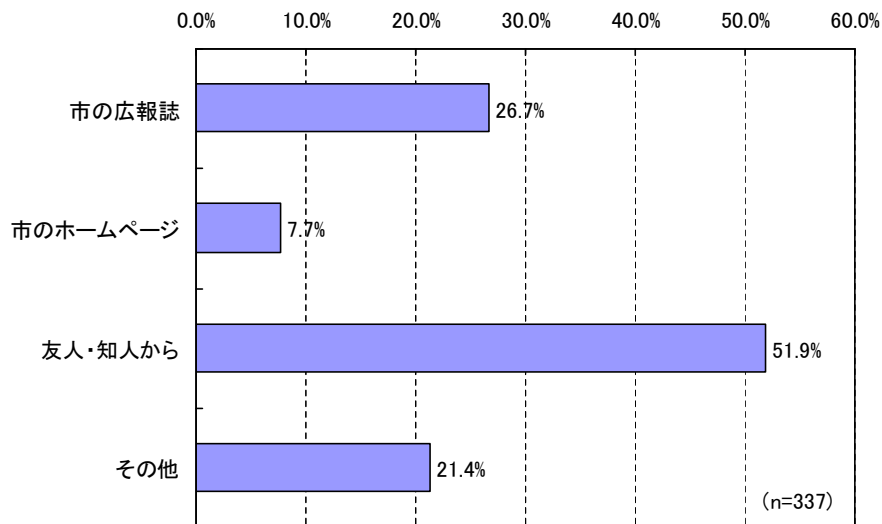
図表 21 ごみ削減効果に対する認知度 (町田市)



(4) リユース品販売の認知機会

リユース品販売を知ったきっかけ（複数回答可）については、「友人・知人から」が51.9%（175件）と最も多く、次いで「市の広報誌」が26.7%（90件）、「その他」が21.4%（72件）と続く。「その他」には「近隣施設を利用した際」、「町田市シルバー人材センターで」等の回答がある。

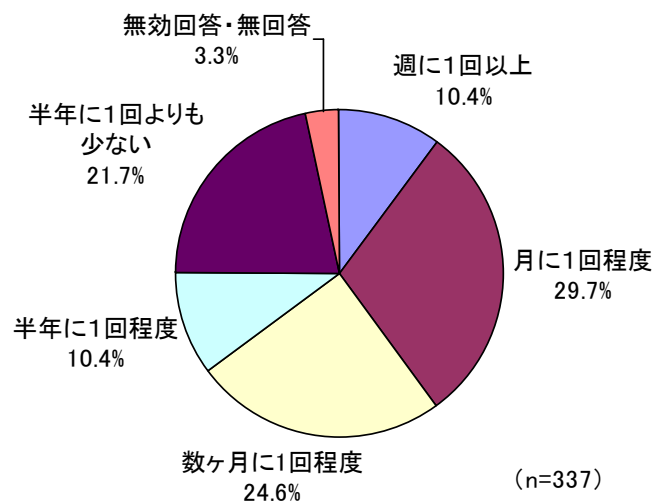
図表 22 リユース品販売を知ったきっかけ（町田市）



(5) 町田市リサイクル公社での購入頻度

町田市リサイクル公社での購入頻度については、「月に1回程度」が29.7%（100件）と最も多く、次いで「数ヶ月に1回程度」が24.6%（83件）、「半年に1回よりも少ない」が21.7%（73件）と続く。

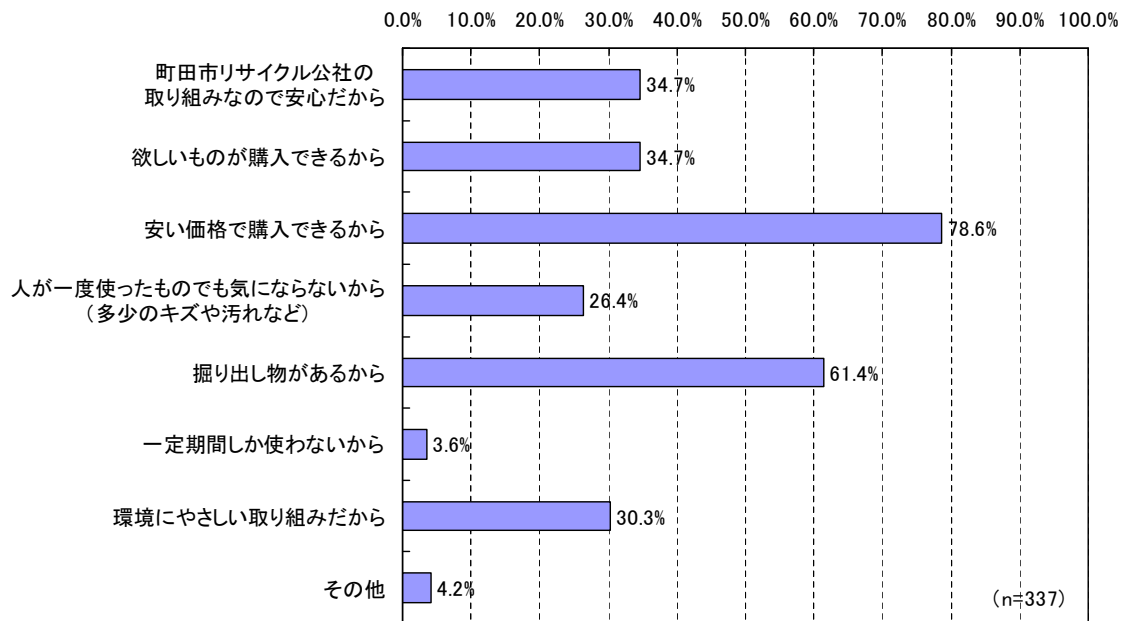
図表 23 町田市リサイクル公社での購入頻度（町田市）



(6) 町田市リサイクル公社での購入理由

町田市リサイクル公社での購入理由（複数回答可）については、「安い価格で購入できるから」が78.6%（265件）と最も多く、次いで「掘り出し物があるから」が61.4%（207件）、「町田市リサイクル公社の取り組みなので安心だから」と「欲しいものが購入できるから」がそれぞれ34.7%（117件）と続く。

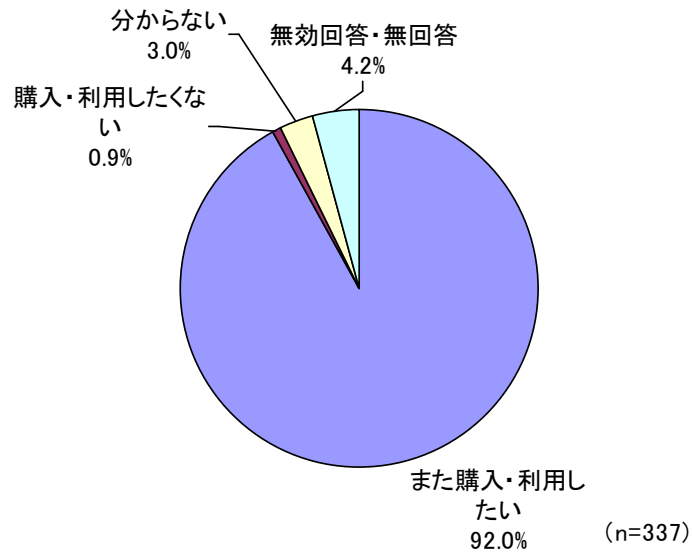
図表 24 町田市リサイクル公社での購入理由（町田市）



(7) 今後の購入意向

リユース品の今後の購入意向については、「また購入・利用したい」が 92.0% (310 件) と最も多く、次いで「分からない」が 3.0% (10 件)、「購入・利用したくない」が 0.9% (3 件) と続く。

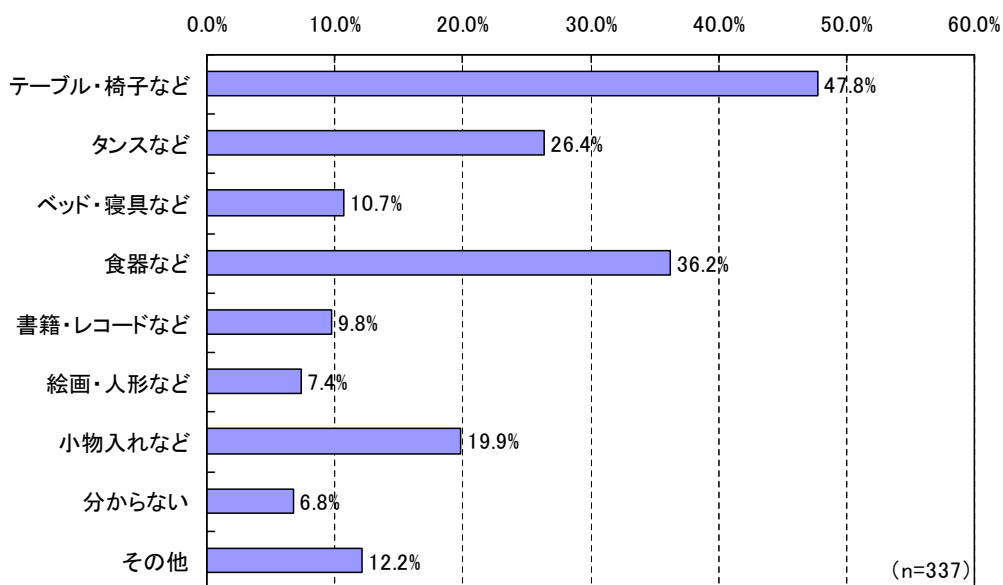
図表 25 今後の購入意向 (町田市)



(8) 今後購入したい品物

今後購入したいもの (複数回答可) については、「テーブル・椅子など」が 47.8% (161 件) と最も多く、次いで「食器など」が 36.2% (122 件)、「タンスなど」が 26.4% (89 件) と続く。

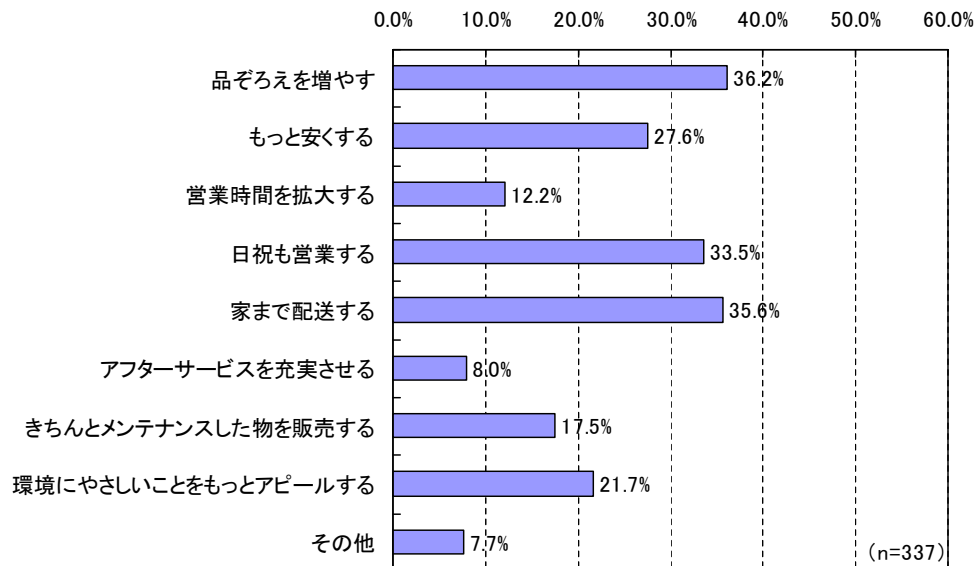
図表 26 今後購入したい品物 (町田市)



(9) リユース品販売の改善点

リユース品販売の改善点（複数回答可）については、「品ぞろえを増やす」が 36.2%（122 件）と最も多く、次いで「家まで配送する」が 35.6%（120 件）、「日祝も営業する」が 33.5%（113 件）と続く。

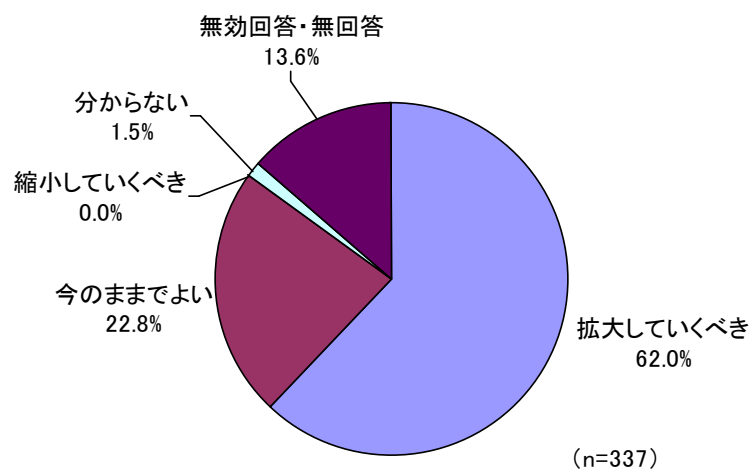
図表 27 リユース品販売の改善点（町田市）



(10) 今後の取り組みへの意見

今後の取り組みについては、「拡大していくべき」が 62.0%（209 件）と最も多く、次いで「今のままでよい」が 22.8%（77 件）、「分からない」が 1.5%（5 件）と続く。

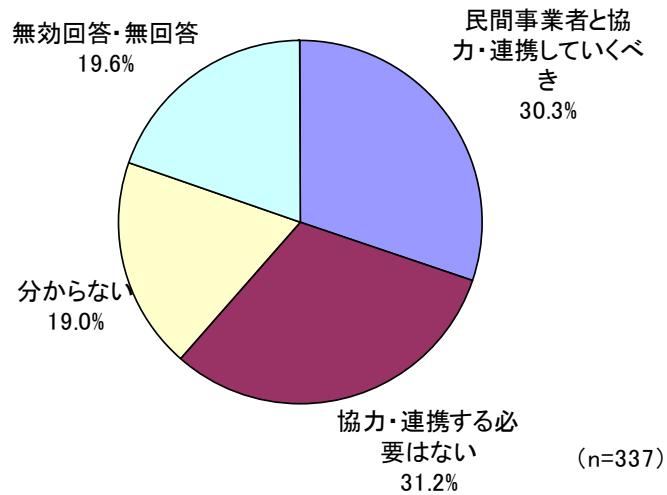
図表 28 今後の取り組みへの意見（町田市）



(11) 民間事業者との連携への意見

民間のリユース事業者との連携については、「協力・連携する必要はない」が 31.2% (105 件) と最も多く、次いで「民間事業者と協力・連携していくべき」が 30.3% (102 件)、「分からない」が 19.0% (64 件) と続く。

図表 29 民間事業者との連携への意見 (町田市)



1.3 真庭市

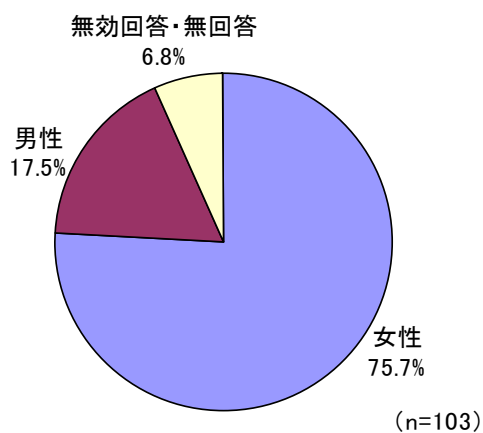
1.3.1 「リサイクルプラザまにわ」

(1) 回答者の属性

① 性別

回答者の性別は、「女性」が75.7%（78件）、「男性」が17.5%（18件）となっている。

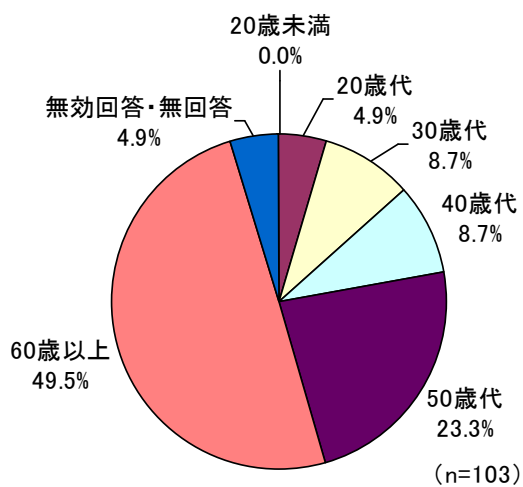
図表 30 回答者の性別（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



② 年齢構成

回答者の年齢層は、「60歳以上」が49.5%（51件）と最も多く、「50歳代」が23.3%（24件）、「40歳代」と「30歳代」がそれぞれ8.7%（9件）と続く。

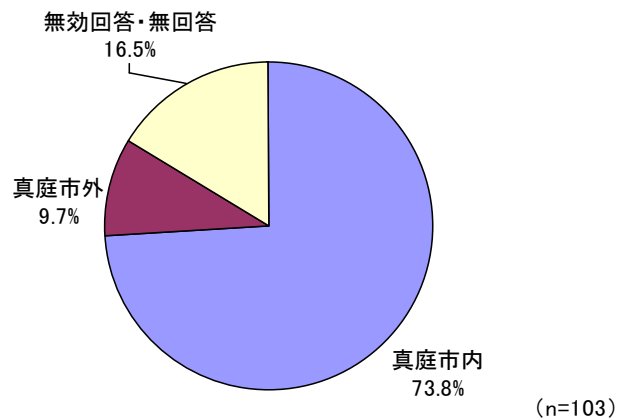
図表 31 回答者の年齢構成（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



③ 居住地

回答者の居住地は、「真庭市内」が73.8%（76件）、「真庭市外」が9.7%（10件）となっている。

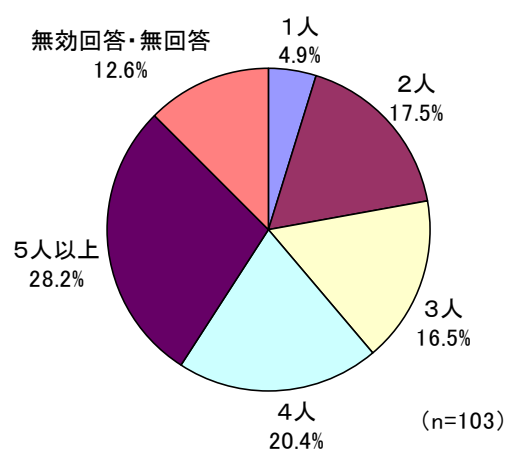
図表 32 回答者の居住地（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



④ 世帯人数

回答者の世帯人数は、「5人以上」が28.2%（29件）と最も多く、次いで「4人」が20.4%（21件）、「2人」が17.5%（18件）と続く。

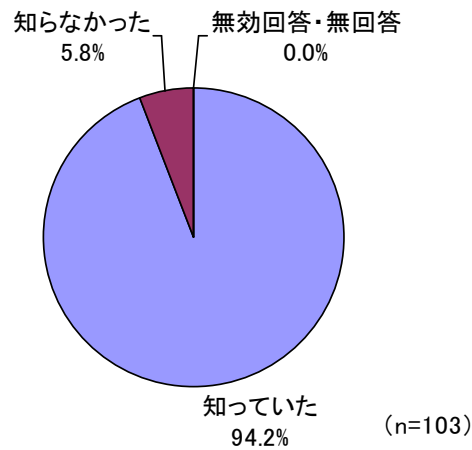
図表 33 回答者の世帯人数（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(2) リユース品であることに対する認知度

リサイクルプラザまにわで販売されている商品がリユース品であることに対する認知度については、「知っていた」が94.2% (97件)、「知らなかった」が5.8% (6件)となっている。

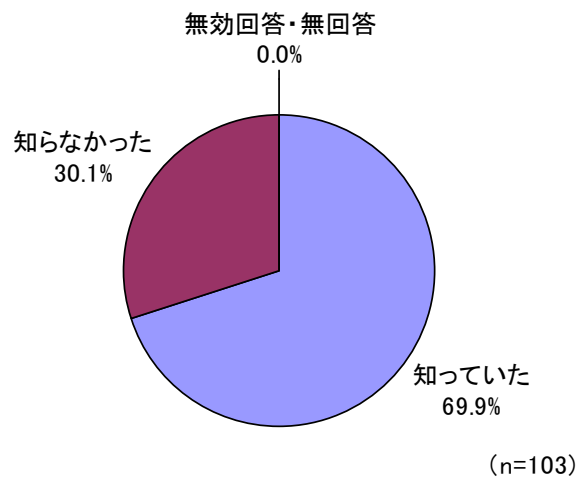
図表 34 リユース品であることに対する認知度 (真庭市・リサイクルプラザまにわ)



(3) リサイクルプラザまにわの運営者に対する認知度

リサイクルプラザまにわが市民ボランティア団体「リサイクルプラザまにわの会」によって運営されていることに対する認知度については、「知っていた」が69.9% (72件)、「知らなかった」が30.1%となっている (31件)。

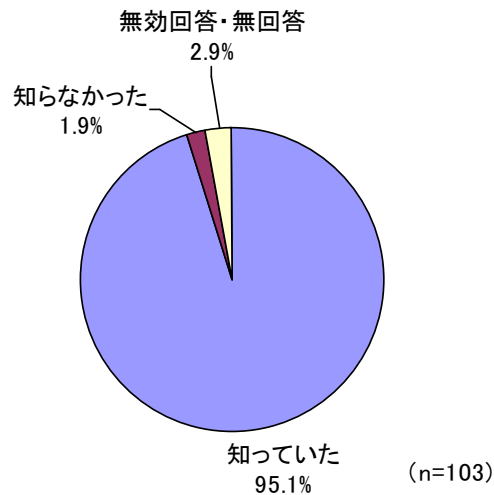
図表 35 リサイクルプラザまにわの運営者に対する認知度 (真庭市・リサイクルプラザまにわ)



(4) リユースのごみ削減効果に対する認知度

リユースの取り組みがごみ削減に繋がることに対する認知度については、「知っていた」が95.1%（98件）、「知らなかった」が1.9%（2件）となっている。

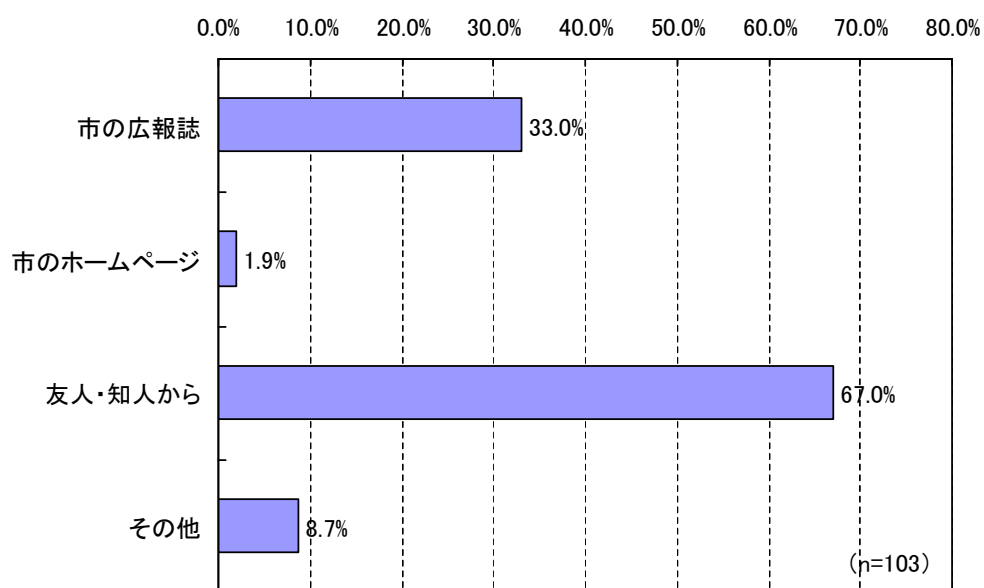
図表 36 ごみ削減効果に対する認知度（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(5) リユース品販売の認知機会

リユース品販売を知ったきっかけ（複数回答可）については、「友人・知人から」が67.0%（69件）と最も多く、次いで「市の広報誌」が33.0%（34件）、「その他」が8.7%（9件）と続く。「その他」には「のぼりを見て」等の回答がある。

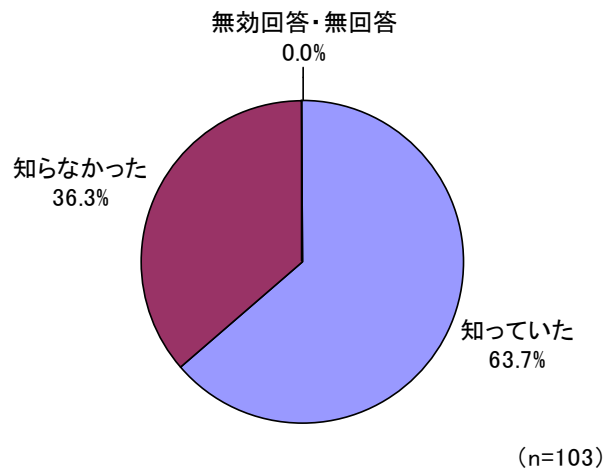
図表 37 リユース品販売を知ったきっかけ（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(6) リユースプラザ醍醐の里に対する認知度

リユースプラザ醍醐の里に対する認知度については、「知っていた」が63.7% (65件)、「知らなかった」が36.3% (37件) となっている。

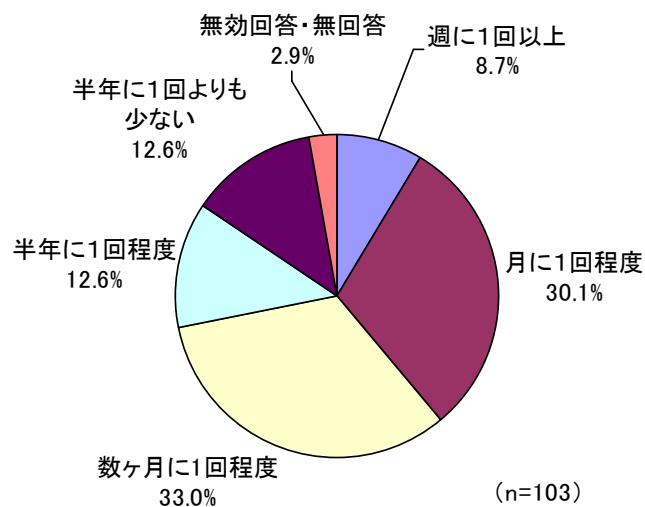
図表 38 リユースプラザ醍醐の里に対する認知度 (真庭市・リサイクルプラザまにわ)



(7) リサイクルプラザまにわでの購入頻度

リサイクルプラザまにわでの購入頻度については、「数ヶ月に1回程度」が33.0% (34件) と最も多く、次いで「月に1回程度」が30.1% (31件)、「半年に1回程度」と「半年に1回よりも少ない」がそれぞれ12.6% (13件) と続く。

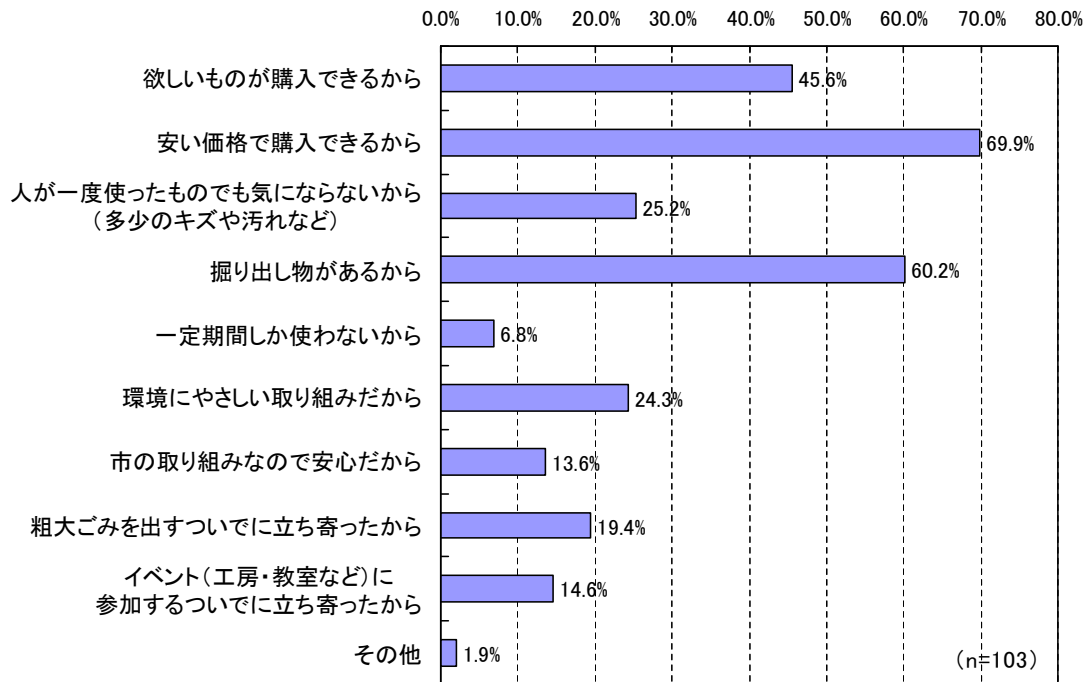
図表 39 リサイクルプラザまにわでの購入頻度 (真庭市・リサイクルプラザまにわ)



(8) リサイクルプラザまにわでの購入理由

リサイクルプラザまにわでの購入理由（複数回答可）については、「安い価格で購入できるから」が69.9%（72件）と最も多く、次いで「掘り出し物があるから」が60.2%（62件）、「欲しいものが購入できるから」が45.6%（47件）と続く。

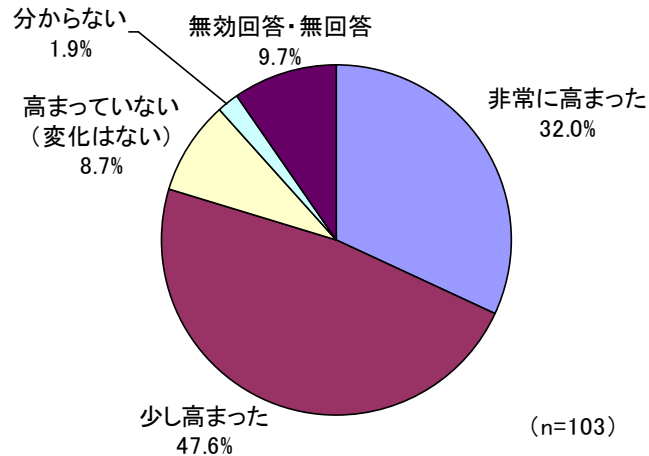
図表 40 リサイクルプラザまにわでの購入理由（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(9) リユース品購入を通しての環境意識の変化

リユース品購入を通しての環境意識の変化については、「少し高まった」が47.6%（49件）と最も多く、次いで「非常に高まった」が32.0%（33件）、「高まっていない（変化はない）」が8.7%（9件）と続く。

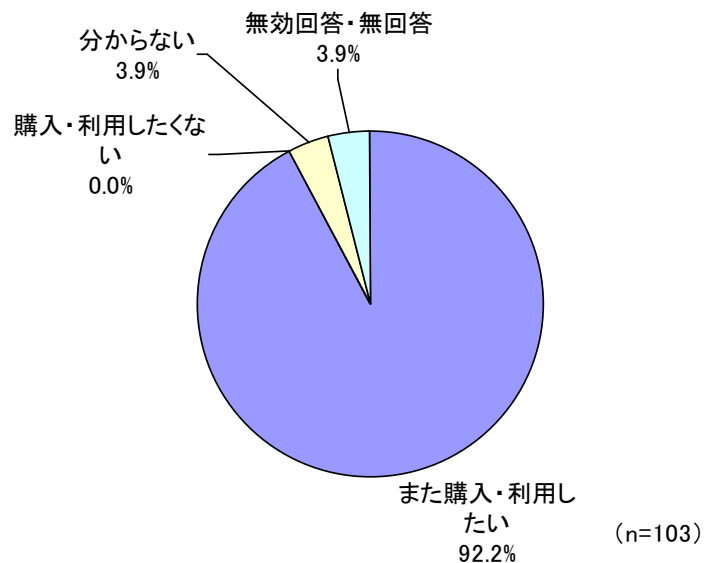
図表 41 リユース品購入を通しての環境意識の変化（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(10) 今後の購入意向

リユース品の今後の購入意向については、「また購入・利用したい」が92.2%（95件）、「分からない」が3.9%（4件）となっている。

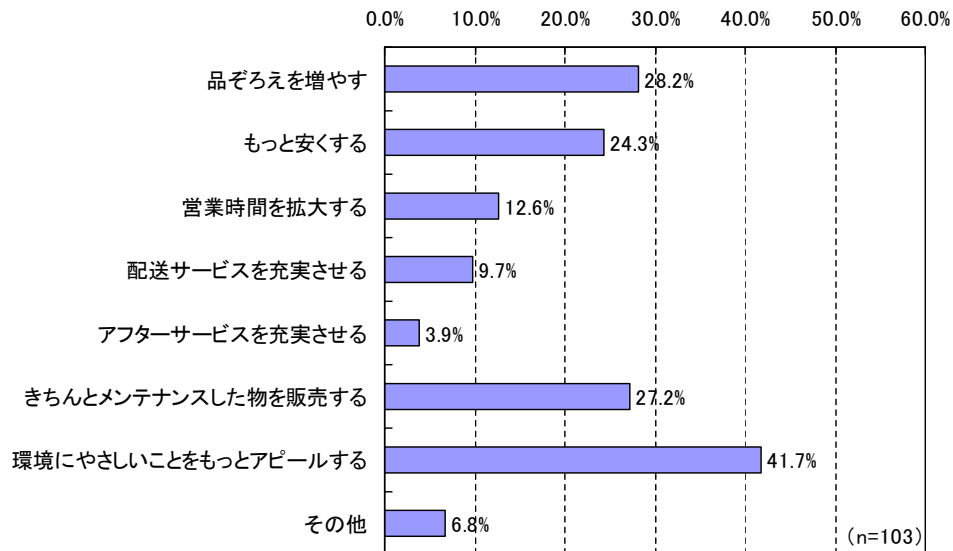
図表 42 今後の購入意向（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(11) リユース品販売の改善点

リユース品販売の改善点（複数回答可）については、「環境にやさしいことをもっとアピールする」が41.7%（43件）と最も多く、次いで「品ぞろえを増やす」が28.2%（29件）、「きちんとメンテナンスした物を販売する」が27.2%（28件）と続く。

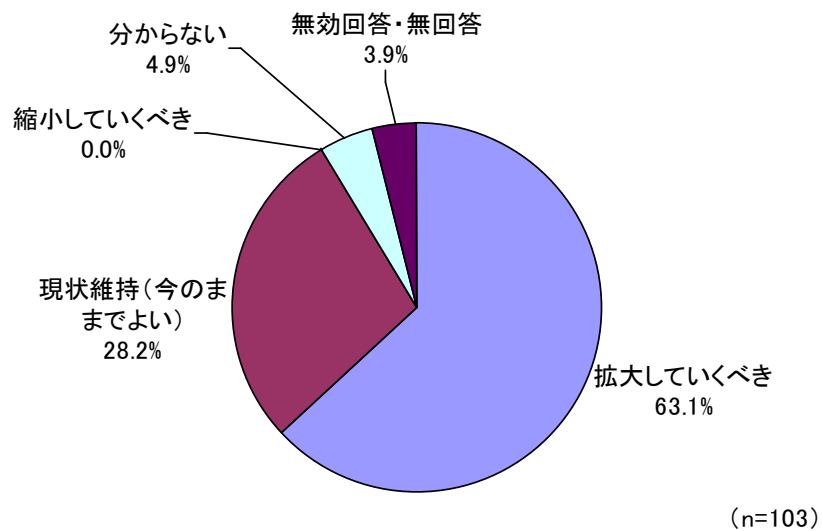
図表 43 リユース品販売の改善点（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(12) 今後の取り組みへの意見

今後の取り組みについては、「拡大していくべき」が63.1%（65件）と最も多く、次いで「現状維持（今のままでよい）」が28.2%（29件）、「分からない」が4.9%（5件）と続く。

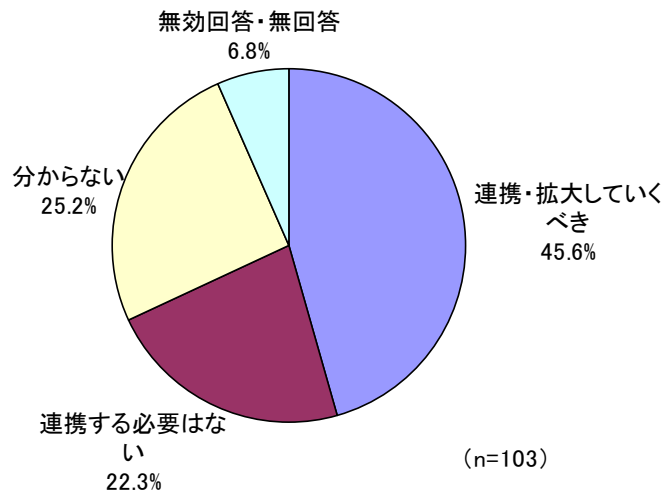
図表 44 今後の取り組みへの意見（真庭市・リサイクルプラザまにわ）



(13) 民間事業者との連携への意見

民間のリユース事業者との連携については、「連携・拡大していくべき」が 45.6% (47 件) と最も多く、次いで「分からない」が 25.2% (26 件)、「連携する必要はない」が 22.3% (23 件) と続く。

図表 45 民間事業者との連携への意見 (真庭市・リサイクルプラザまにわ)



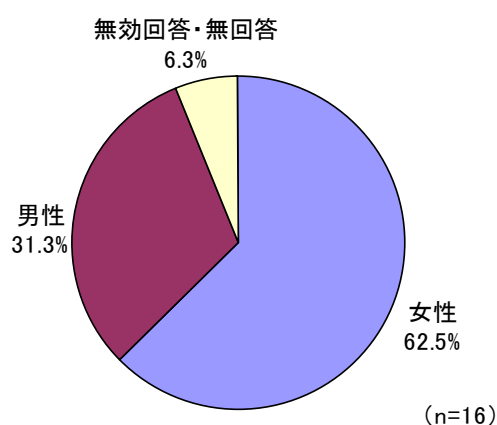
1.3.2 「リユースプラザ醍醐の里」

(1) 回答者の属性

① 性別

回答者の性別は、「女性」が 62.5%（10 件）、「男性」が 31.3%（5 件）となっている。

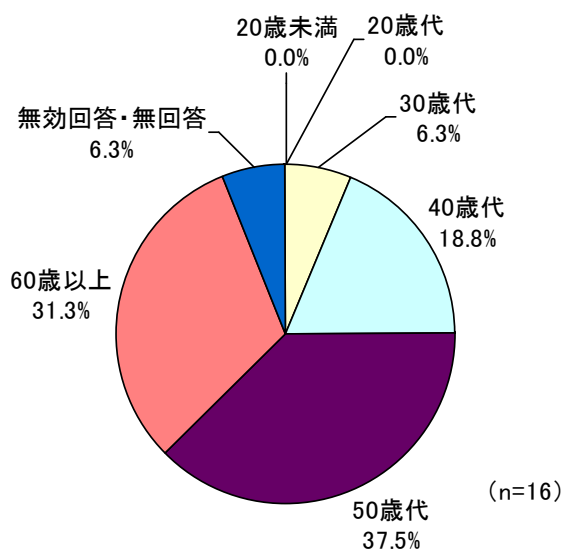
図表 46 回答者の性別（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



② 年齢構成

回答者の年齢層は、「50 歳代」が 37.5%（6 件）と最も多く、「60 歳以上」が 31.3%（5 件）、「40 歳代」が 18.8%（3 件）と続く。

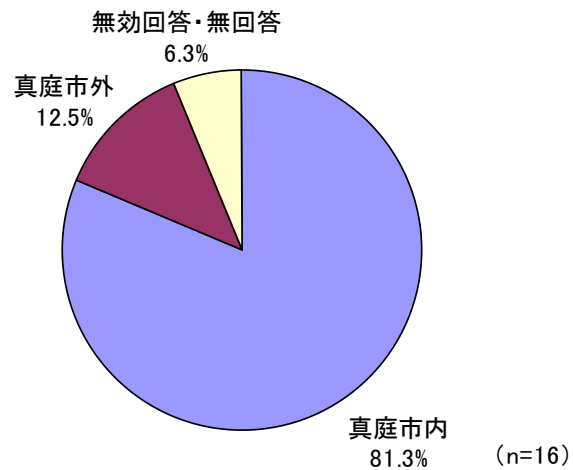
図表 47 回答者の年齢構成（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



③ 居住地

回答者の居住地は、「真庭市内」が 81.3%（13 件）、「真庭市外」が 12.5%（2 件）となっている。

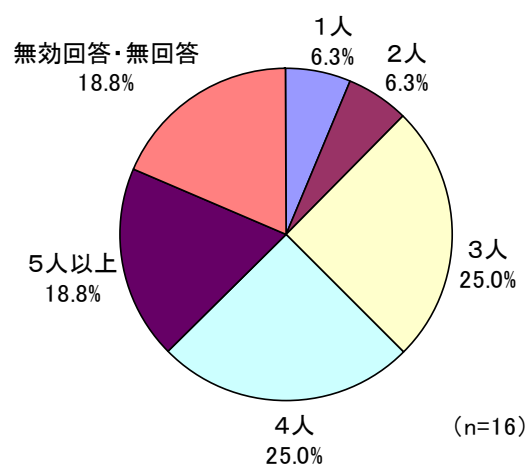
図表 48 回答者の居住地（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



④ 世帯人数

回答者の世帯人数は、「4人」と「3人」がそれぞれ 25.0%（4 件）と最も多く、次いで「5人以上」が 18.8%（3 件）と続く。

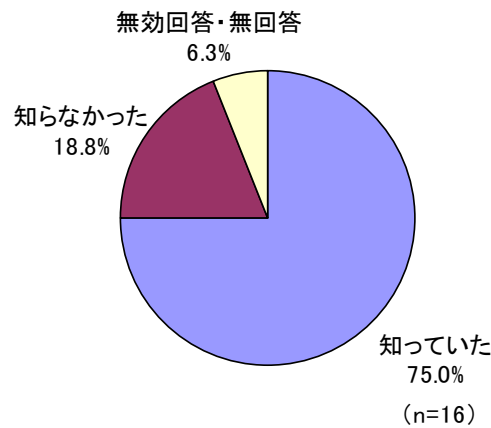
図表 49 回答者の世帯人数（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(2) リユース品であることに対する認知度

リユースプラザ醍醐の里で販売されている商品がリユース品であることに対する認知度については、「知っていた」が 75.0% (12 件)、「知らなかった」が 18.8% (3 件) となっている。

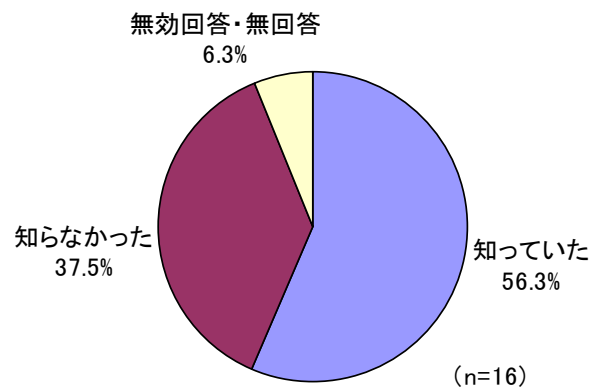
図表 50 リユース品であることに対する認知度 (真庭市・リユースプラザ醍醐の里)



(3) リユースプラザ醍醐の里の運営者に対する認知度

リユースプラザ醍醐の里が市民ボランティア団体「まにわリユースプラザの会」によって運営されていることに対する認知度については、「知っていた」が 56.3% (9 件)、「知らなかった」が 37.5% (6 件) となっている。

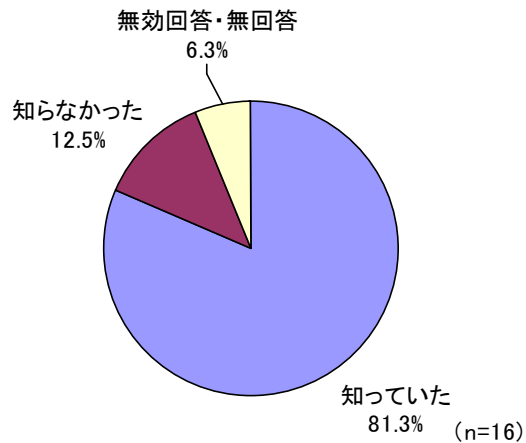
図表 51 リユースプラザ醍醐の里の運営者に対する認知度 (真庭市・リユースプラザ醍醐の里)



(4) リユースのごみ削減効果に対する認知度

リユースの取り組みがごみ削減に繋がることに対する認知度については、「知っていた」が81.3%（13件）、「知らなかった」が12.5%（2件）となっている。

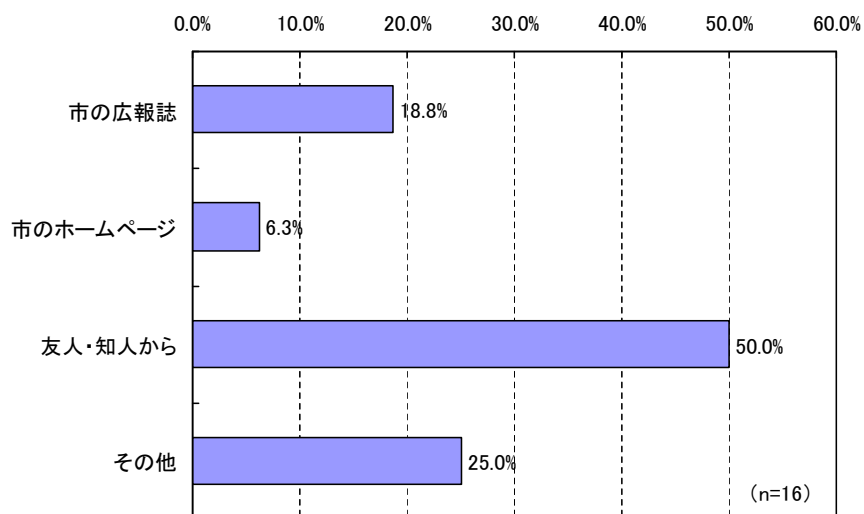
図表 52 ごみ削減効果に対する認知度（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(5) リユース品販売の認知機会

リユース品販売を知ったきっかけ（複数回答可）については、「友人・知人から」が50.0%（8件）と最も多く、次いで「その他」が25.0%（4件）、「市の広報誌」が18.8%（3件）と続く。「その他」には、「醍醐の里へ来て知った」、「取り組み開始前から知っていた」といった回答がある。

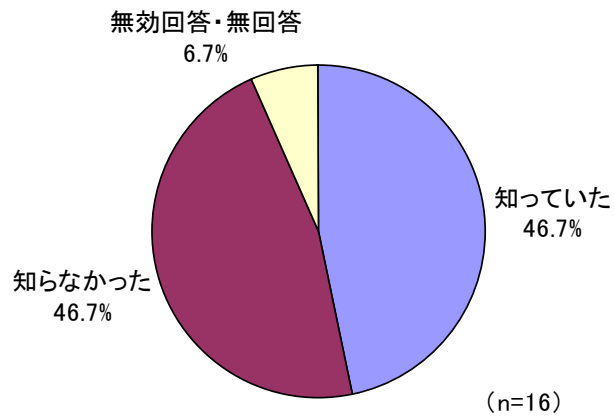
図表 53 リユース品販売を知ったきっかけ（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(6) リサイクルプラザまにわに対する認知度

「リサイクルプラザまにわ」に対する認知度については、「知っていた」と「知らなかった」がそれぞれ46.7%（7件）となっている。

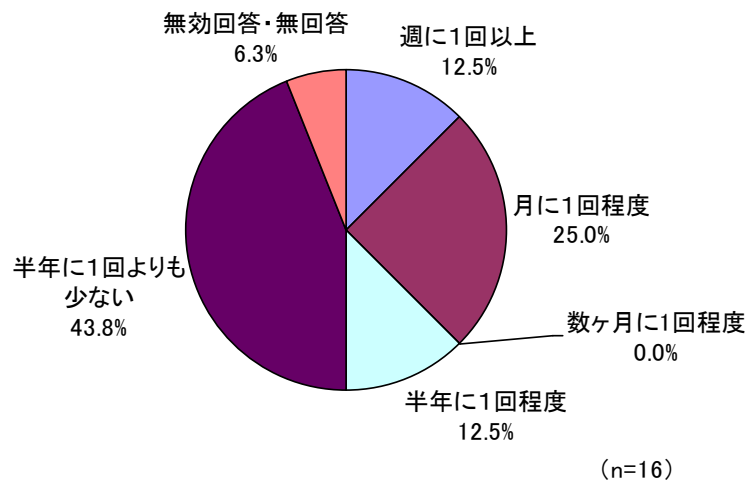
図表 54 リサイクルプラザまにわに対する認知度（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(7) リユースプラザ醍醐の里での購入頻度

リユースプラザ醍醐の里での購入頻度については、「半年に1回よりも少ない」が43.8%（7件）と最も多く、次いで「月に1回程度」が25.0%（4件）、「週に1回以上」と「半年に1回程度」が12.5%（2件）と続く。

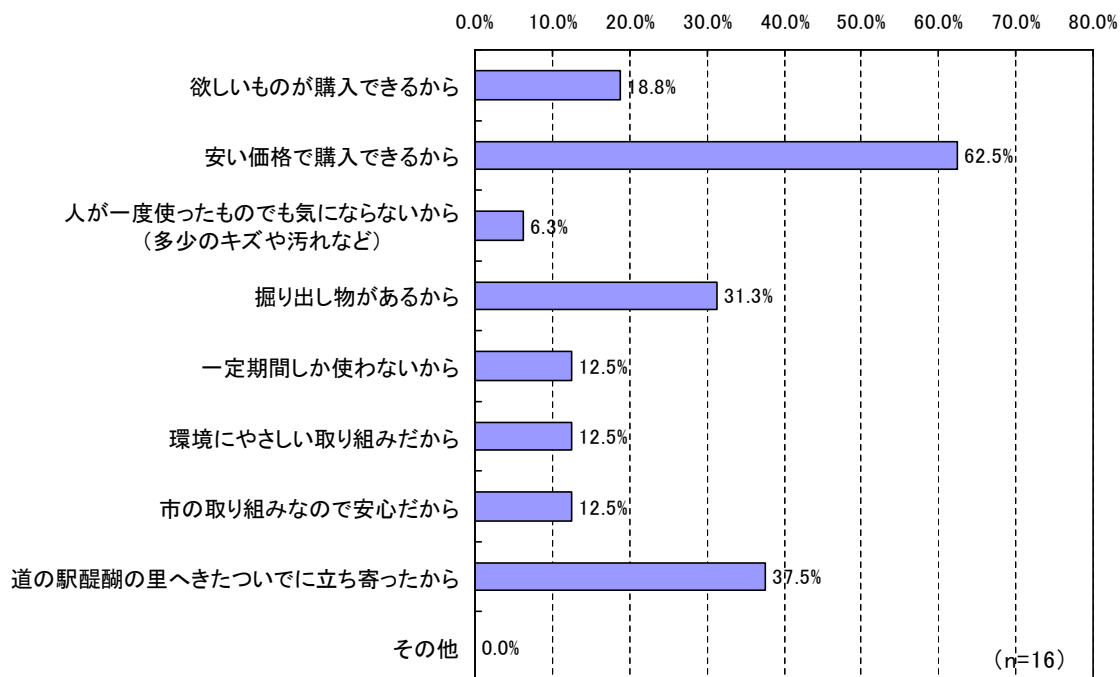
図表 55 リユースプラザ醍醐の里での購入頻度（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(8) リユースプラザ醍醐の里での購入理由

リユースプラザ醍醐の里での購入理由（複数回答可）については、「安い価格で購入できるから」が62.5%（10件）と最も多く、次いで「道の駅醍醐の里へきたついでに立ち寄ったから」が37.5%（6件）、「掘り出し物があるから」が31.3%（5件）と続く。

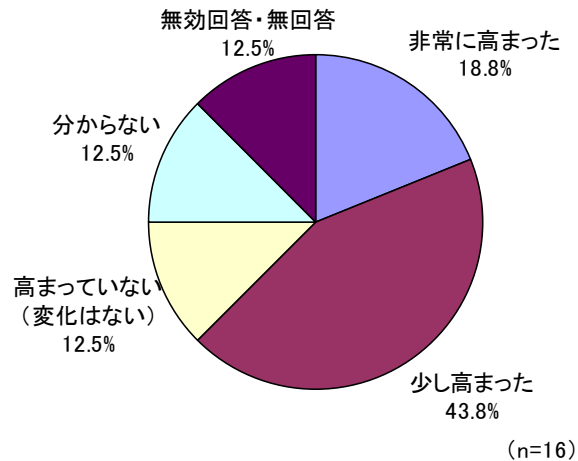
図表 56 リユースプラザ醍醐の里での購入理由（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(9) リユース品購入を通しての環境意識の変化

リユース品購入を通しての環境意識の変化については、「少し高まった」が43.8%（7件）と最も多く、次いで「非常に高まった」が18.8%（3件）、「高まっていない（変化はない）」と「分からない」がそれぞれ12.5%（2件）と続く。

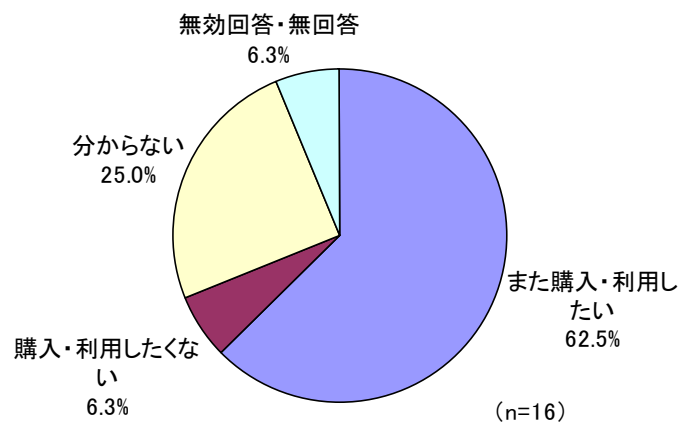
図表 57 リユース品購入を通しての環境意識の変化（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(10) 今後の購入意向

リユース品の今後の購入意向については、「また購入・利用したい」が62.5%（10件）と最も多く、次いで「分からない」が25.0%（4件）、「購入・利用したくない」が6.3%（1件）と続く。

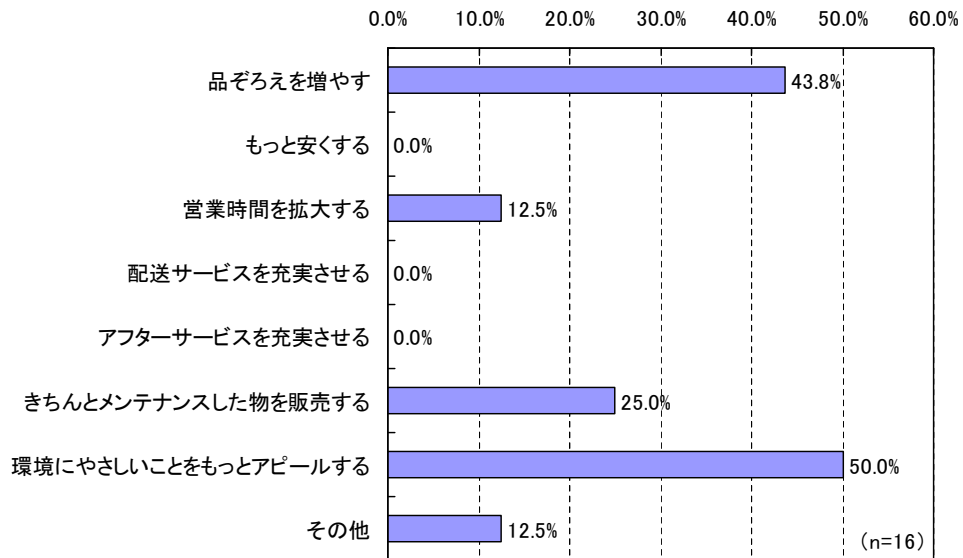
図表 58 今後の購入意向（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(11) リユース品販売の改善点

リユース品販売の改善点（複数回答可）については、「環境にやさしいことをもっとアピールする」が50.0%（8件）と最も多く、次いで「品ぞろえを増やす」が43.8%（7件）、「きちんとメンテナンスした物を販売する」が25.0%（4件）と続く。

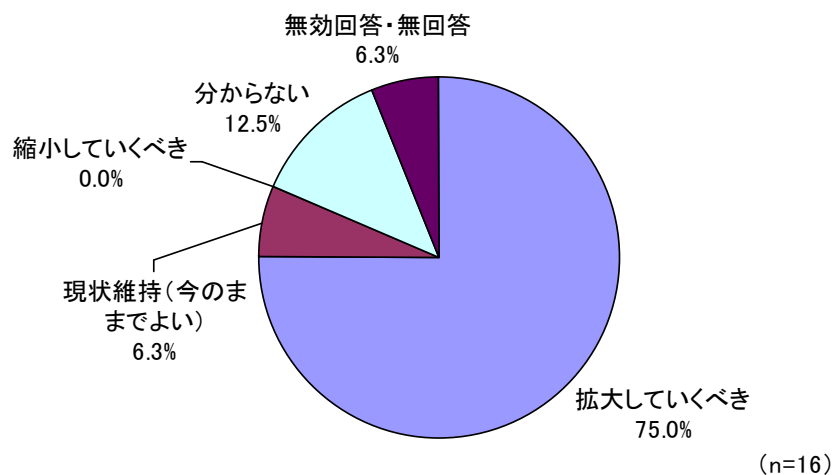
図表 59 リユース品販売の改善点（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(12) 今後の取り組みへの意見

今後の取り組みについては、「拡大していくべき」が75.0%（12件）と最も多く、次いで「分からない」が12.5%（2件）、「現状維持（今のままでよい）」が6.3%（1件）と続く。

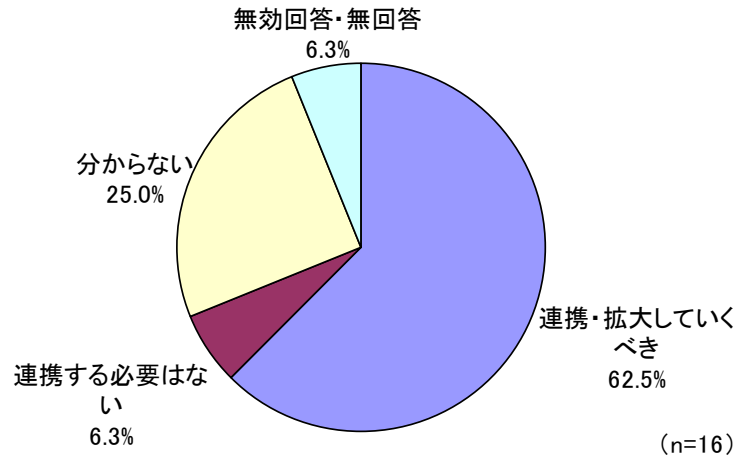
図表 60 今後の取り組みへの意見（真庭市・リユースプラザ醍醐の里）



(13) 民間事業者との連携への意見

民間のリユース事業者との連携への意見については、「連携・拡大していくべき」が 62.5% (10 件) と最も多く、次いで「分からない」が 25.0% (4 件)、「連携する必要はない」が 6.3% (1 件) と続く。

図表 61 民間事業者との連携への意見 (真庭市・リユースプラザ醍醐の里)



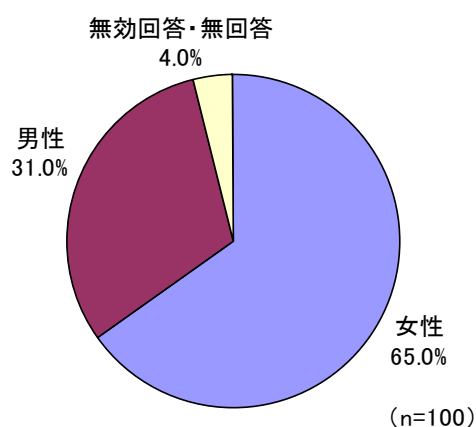
1.4 熊本市

(1) 回答者の属性

① 性別

回答者の性別は、「女性」が 65.0% (65 件)、「男性」が 31.0% (31 件) となっている。

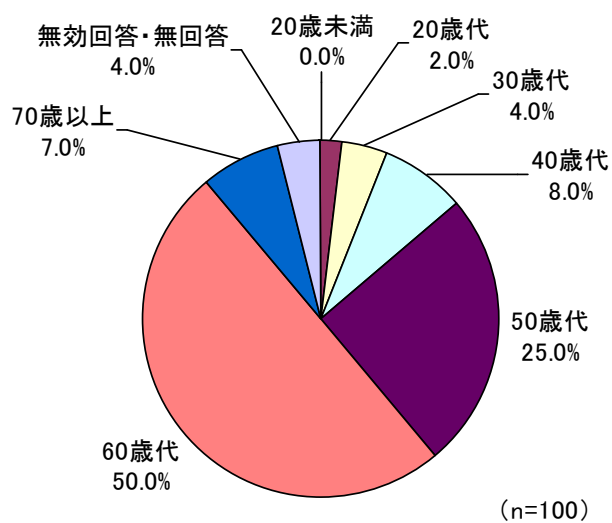
図表 62 回答者の性別 (熊本市)



② 年齢構成

回答者の年齢層は、「60 歳代」が 50.0% (50 件) と最も多く、「50 歳代」が 25.0% (25 件)、「40 歳代」が 8.0% (8 件) と続く。

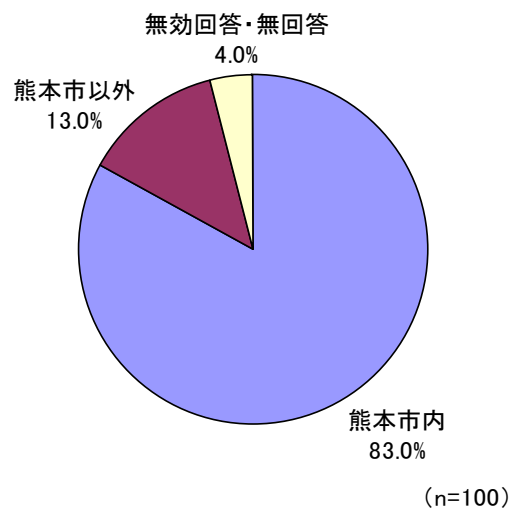
図表 63 回答者の年齢構成 (熊本市)



③ 居住地

回答者の居住地は、「熊本市内」が 83.0%（83 件）、「熊本市以外」が 13.0%（13 件）となっている。

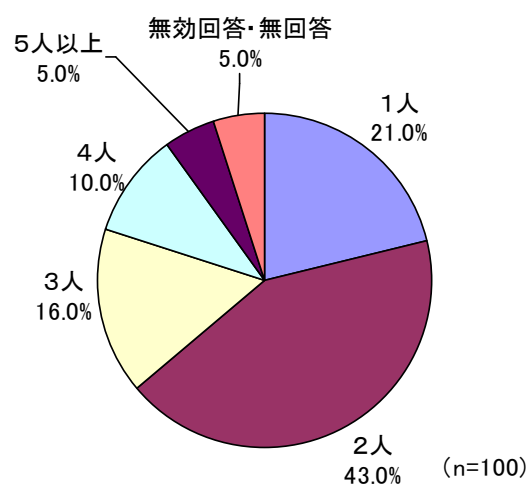
図表 64 回答者の居住地（熊本市）



④ 世帯人数

回答者の世帯人数は、「2人」が 43.0%（43 件）と最も多く、次いで「1人」が 21.0%（21 件）、「3人」が 16.0%（16 件）と続く。

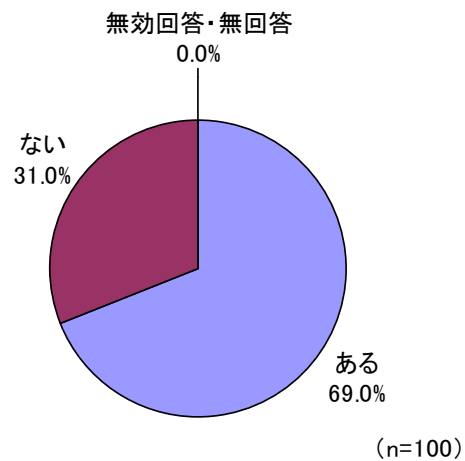
図表 65 回答者の世帯人数（熊本市）



(2) リユースに関する経験の有無

いままでに不用品の売却・購入または譲り受け・譲り渡しを行った経験の有無については、「ある」が69.0%（69件）、「ない」が31.0%（31件）となっている。

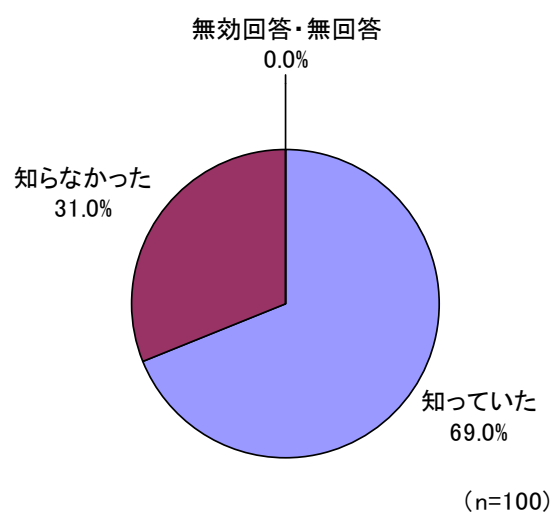
図表 66 リユースに関する経験の有無（熊本市）



(3) 熊本市のリユースの取り組みに対する認知度

熊本市リサイクル情報プラザにてリユースの取り組みが行われていることに対する認知度については、「知っていた」が75.0%（75件）、「知らなかった」が25.0%（25件）となっている。

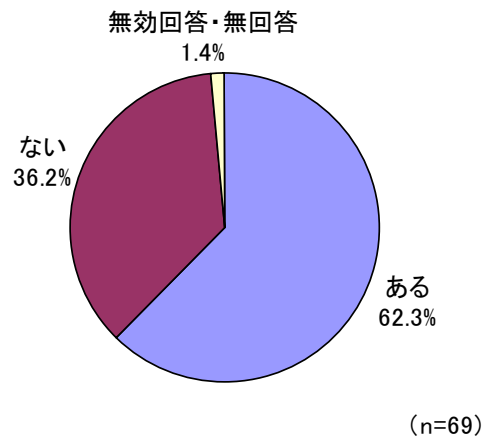
図表 67 熊本市のリユースの取り組みに対する認知度（熊本市）



(4) 熊本市リサイクル情報プラザの利用経験(熊本市のリユースの取り組みを知っていた方が対象)

熊本市リサイクル情報プラザで実施されている譲り受け・譲り渡し制度の利用経験については、「ある」が62.3% (43件)、「ない」が36.2% (25件)となっている。

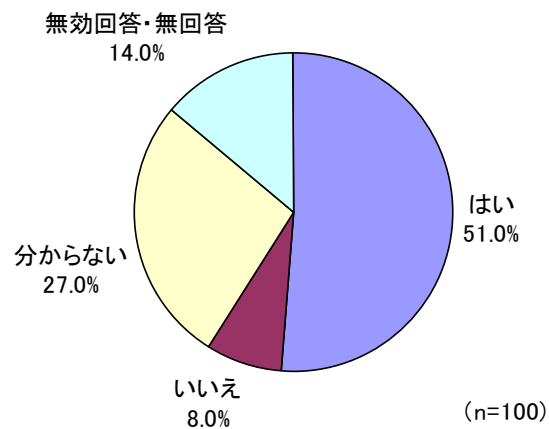
図表 68 熊本市リサイクルプラザの利用経験 (熊本市)



(5) 有償になった場合の利用予定

熊本市リサイクル情報プラザでは、市民から不用品を引き取り、希望する市民にすべて無償で提供している。不用品の無料提供が有償となった場合の利用については、「はい」(利用する)が51.0% (51件)と最も多く、次いで「分からない」が27.0% (27件)、「いいえ」(利用しない)が8.0% (8件)と続く。

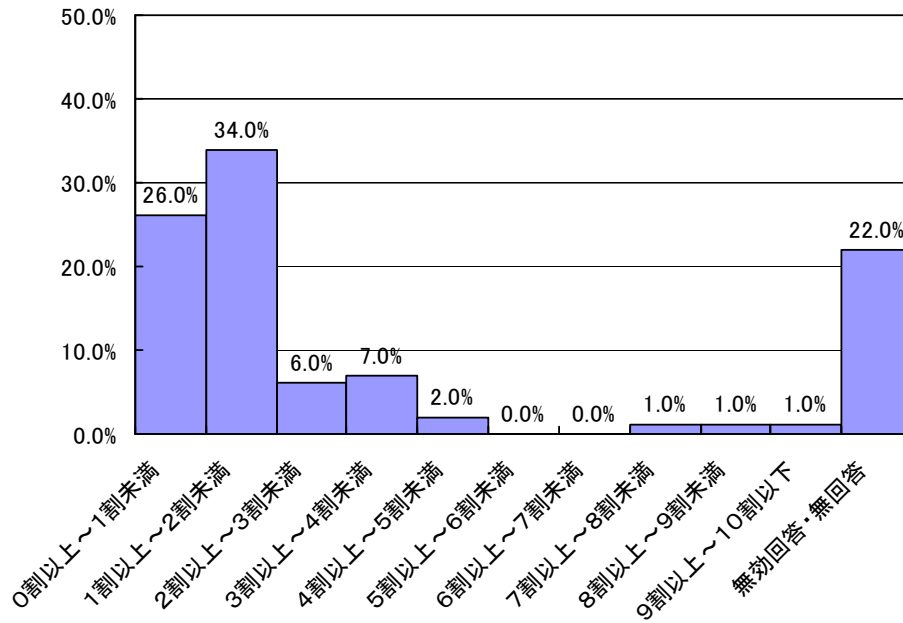
図表 69 有償になった場合の利用予定 (熊本市)



(6) リユース品の適正価格

リユース品の適正価格（新品に対する割合を自由回答）については、「1割以上2割未満」の回答が34.0%（34件）と最も多く、次いで「0割以上～1割未満」の回答が26.0%（26件）、「3割以上～4割未満」の回答が7.0%（7件）と続く。

図表 70 リユース品の適正価格



(7) リユース品の許容価格

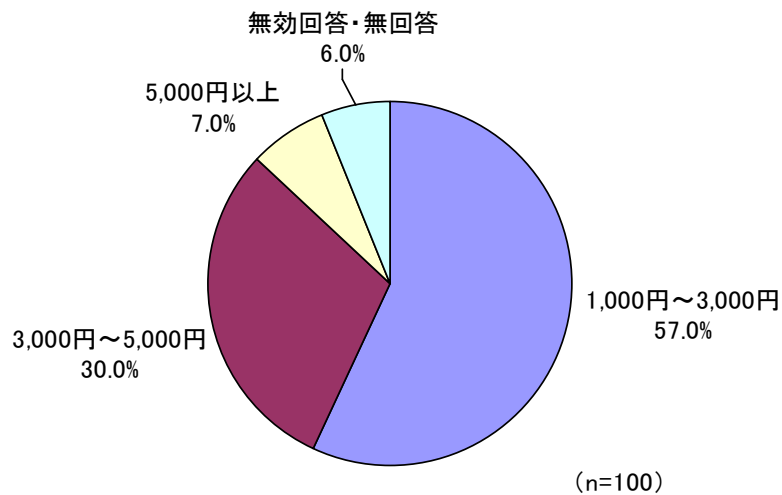
① サンプル1（家具類）の許容価格

サンプル1（家具類、図表 71）の許容価格については、「1,000円～3,000円」が57.0%（57件）と最も多く、次いで「3,000円～5,000円」が30.0%（30件）、「5,000円以上」が7.0%（7件）と続く。

図表 71 サンプル1（家具類）の写真



図表 72 サンプル1（家具類）の許容価格（熊本市）



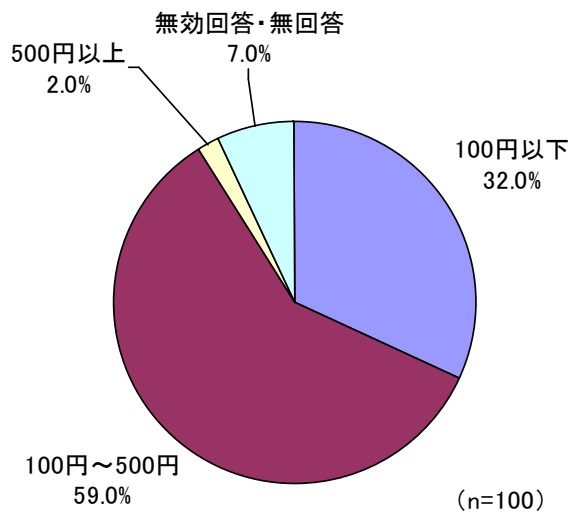
② サンプル2（衣類）の許容価格

サンプル2（衣類、図表 73）の許容価格については、「100円～500円」が59.0%（59件）と最も多く、次いで「100円以下」が32.0%（32件）、「500円以上」が2.0%（2件）と続く。

図表 73 サンプル2（衣類）の写真



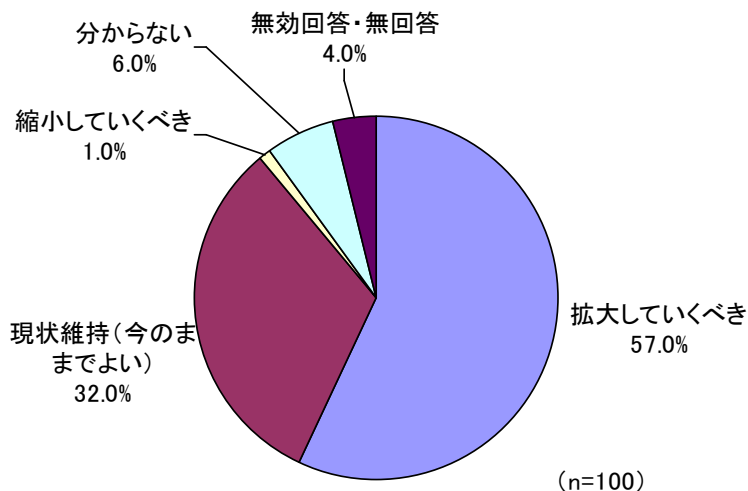
図表 74 サンプル2（衣類）の許容価格（熊本市）



(8) 今後の取り組みへの意見

今後の取り組みについては、「拡大していくべき」が57.0% (57件) と最も多く、次いで「現状維持 (今のままでよい)」が32.0% (32件)、「分からない」が6.0% (6件) と続く。

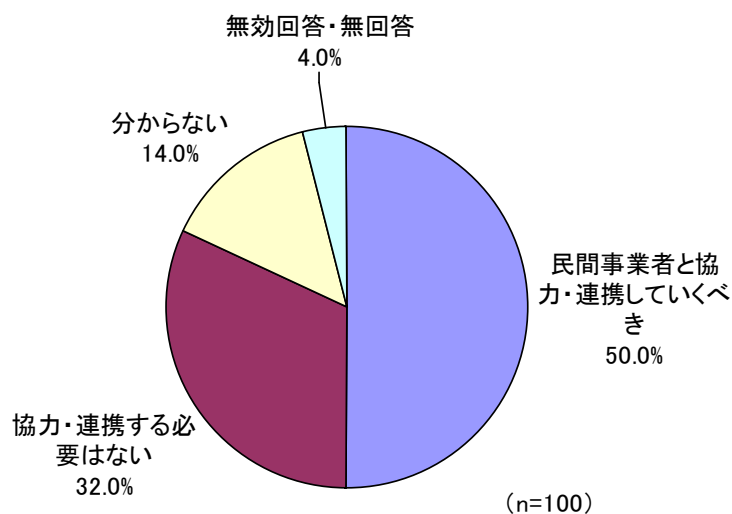
図表 75 今後の取り組みへの意見 (熊本市)



(9) 民間事業者との連携への意見

民間のリユース事業者との連携については、「民間事業者と協力・連携していくべき」が50.0% (50件) と最も多く、次いで「協力・連携する必要はない」が32.0% (32件)、「分からない」が14.0% (14件) と続く。

図表 76 民間事業者との連携への意見 (熊本市)



(以上)